



NCWG協賛セミナー

アット東京 DXプラットフォームサービス が創り出すビジネスエコシステム

2022年5月26日

AGENDA

1. DX時代に必要とされるデータセンター、ネットワークとは？
2. アット東京の強み「クラウドPOP」とは？
3. ATBeXのご紹介

DX時代に必要とされる データセンター、 ネットワークとは？

背景（DXの本格化）

これから2030年に向けて、さまざまなシステムのクラウド化や連携強化による国内のDXによるシステム投資は本格化が予想されている。

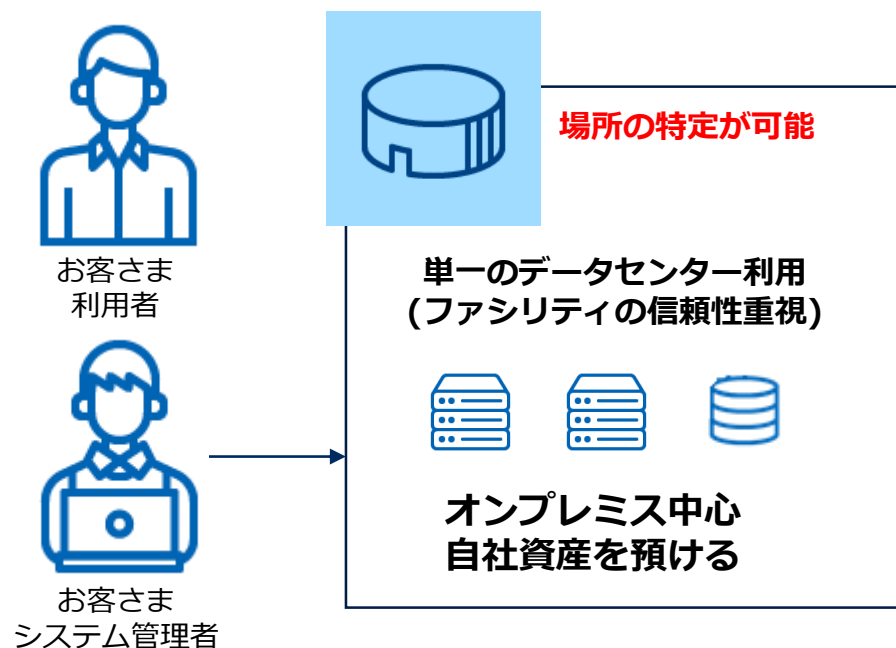
■DXの国内市場（投資額）

	2020年度	2030年度予測	2020年度比
製造	1,620億円	5,450億円	3.4倍
流通／小売	441億円	2,455億円	5.6倍
金融	1,887億円	6,211億円	3.3倍
医療／介護	731億円	2,115億円	2.9倍
交通／運輸	2,780億円	1兆2,740億円	4.6倍
不動産	220億円	970億円	4.4倍
自治体	409億円	4,900億円	12.0倍
社会インフラ／建設／その他業界	499億円	2,078億円	4.2倍
営業・マーケティング	1,564億円	4,500億円	2.9倍
カスタマーサービス	410億円	802億円	195.6%
コミュニケーション	760億円	2,290億円	3.0倍
戦略／基盤	2,500億円	7,446億円	3.0倍
合計	1兆3,821億円	5兆1,957億円	3.8倍

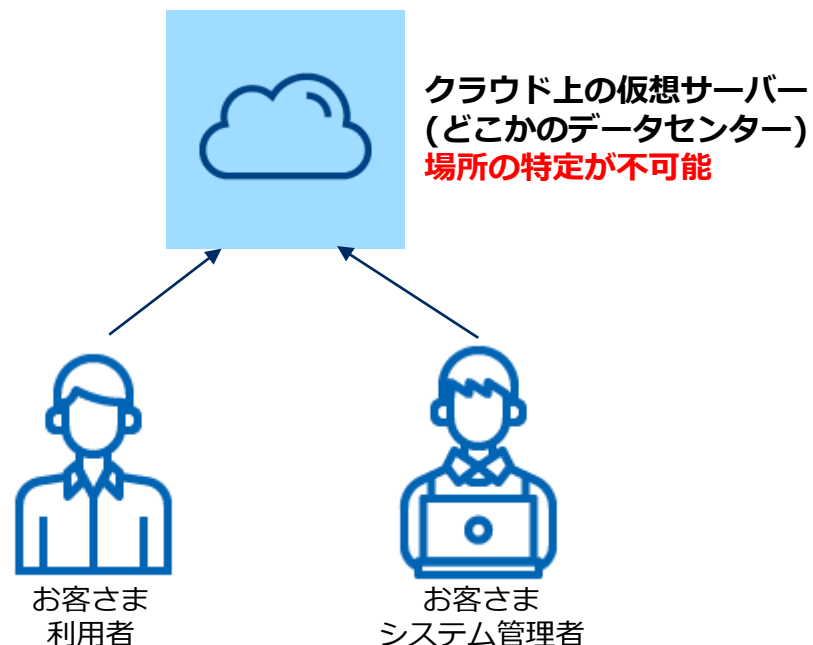
富士キメラ総研プレスリリース：『2022 デジタルトランスフォーメーション市場の将来展望 市場編、ベンチャー戦略編』（2022/3/15発表 第22025号）
<https://www.fcr.co.jp/pr/22025.htm>

DX時代のデータセンター利用の変化

「サーバーを保有する」から「サービスを使う」時代へ



データセンタースペースの利用者
・一般企業
・SIer (DC in DC)
が中心

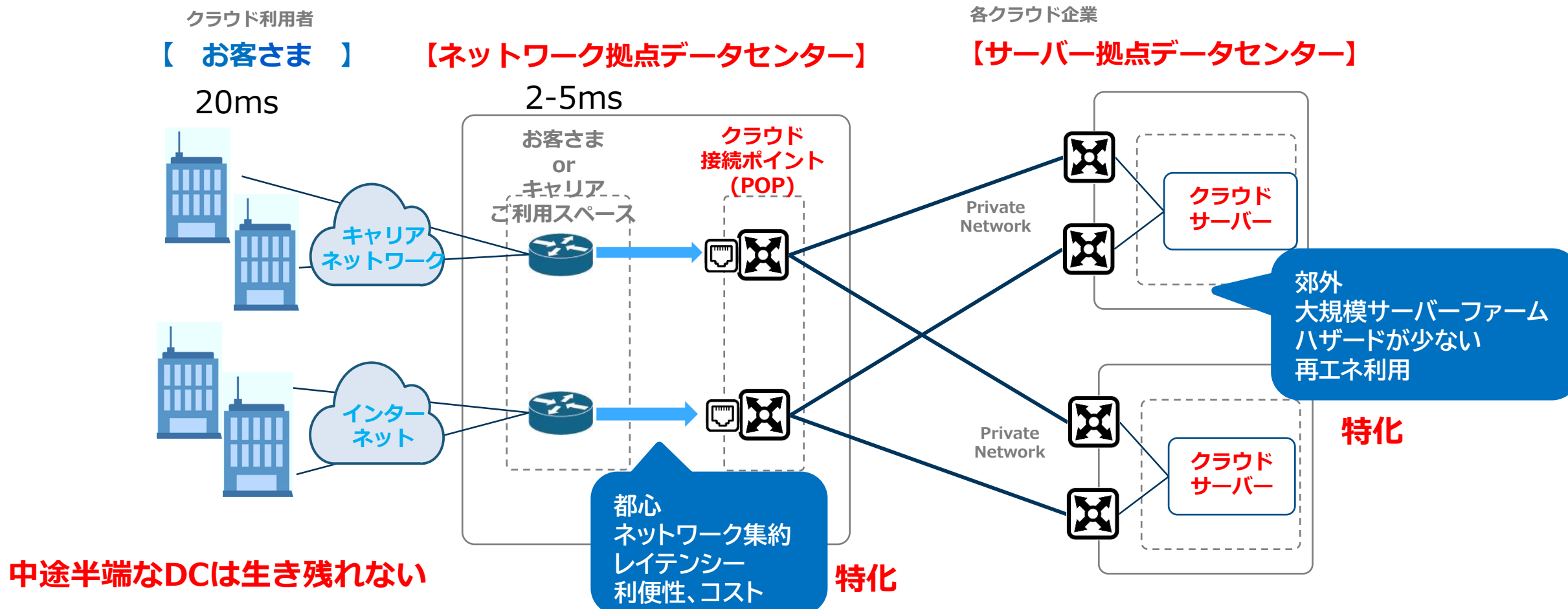


データセンタースペースの利用者
・クラウド事業者
・サービス事業者
が中心

あなたは今日いくつのデータセンター
にアクセスしましたか？

ネットワーク化されたデータセンター

「単一のデータセンター利用」から「複数のデータセンターの連携利用」へ



データセンターの今後の市場動向予測

ハイパースケールデータセンタへの支出は今後5年間で倍増

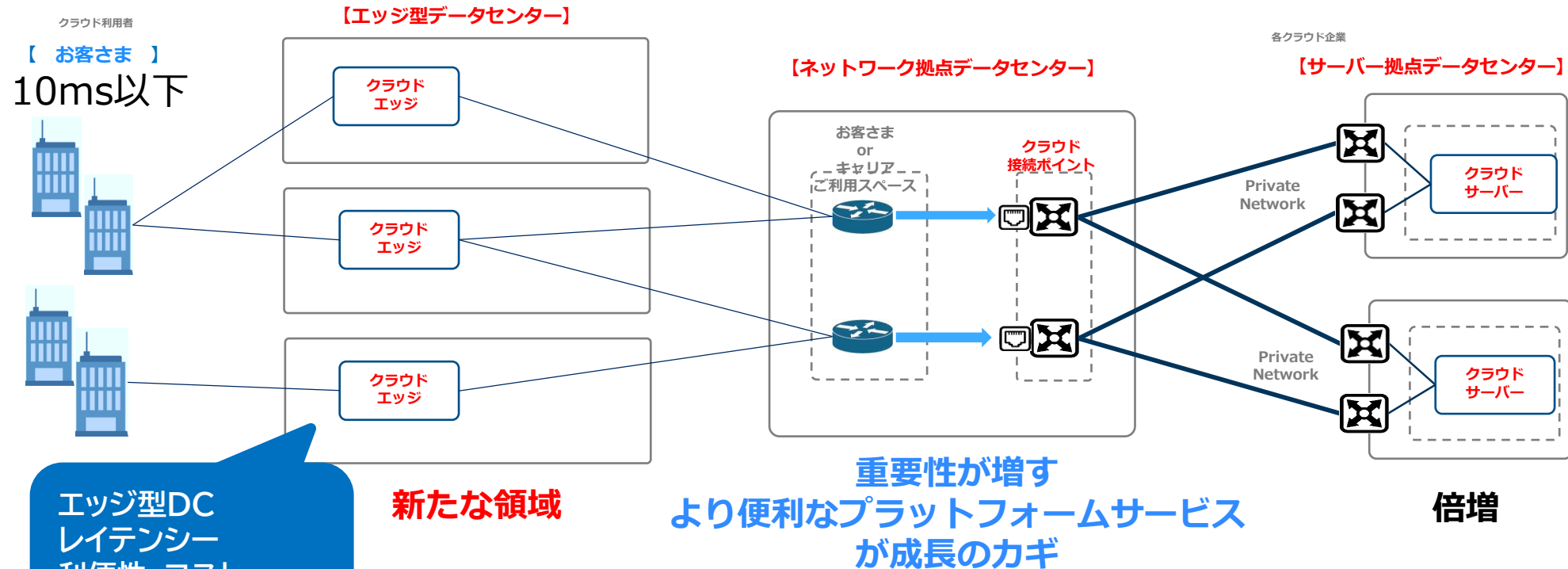
通信、ネットワーク、データセンターIT業界の市場情報を提供するDell'Oro Groupが発表した最新の「データセンターIT設備投資の5年予測レポート」によると、世界のデータセンター設備投資は2026年までに3500億ドルに達する勢いであると報告しています。また、**ハイパースケールクラウドサービスプロバイダーは、今後5年間でデータセンターへの支出を倍増**させ、市場の成長を促進すると予測しています。

ハイパースケールクラウドサービスプロバイダーは、データセンターネットワークの拡大、クラウド容量の増加、メタバースなどの新しいアプリケーションを実現するAIインフラの導入に投資するため、市場全体に占める割合が増加するものと思われる。また、**クラウドや通信サービスプロバイダー、企業がネットワークのエッジで新サービスを開始することにより、データセンターのインフラがより分散化され、さらなる成長が見込まれる。**

1. 世界のデータセンター設備投資は、2026年までに10%成長すると予測
2. エッジコンピューティングは、2026年までにデータセンターのインフラ支出全体の8パーセントを占めると予想

Dell'Oro Group（デローログループ）の「データセンターIT設備投資の5年予測レポート」
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/0000000006.000088648.html>

エッジDCへの分散 (クラウドエッジ)



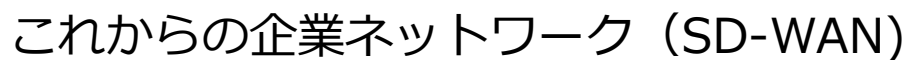
	AWS	Azure	Google Cloud
5Gキャリア向け	AWS Wavelength	Azure Edge Zone with Carrier	Google Anthos for Telecom
地域向け (クラウド張り出し)	AWS Local Zones	Azure Edge Zone	
企業専用オンプレミスサービス	AWS Outposts	Azure private Edge Zone	Google GKE Onpre

DX時代に求められるネットワーク基盤

- NWトラフィックの最適化
- SD-WAN、柔軟なネットワーク運用
- マルチクラウド環境への対応
- ハイブリッドクラウド環境
- 業務アプリへの接続
- エッジDCの活用、低遅延アクセス
- 安全で品質のよいインターネット利用
- データ保護とバックアップ
- 新環境のセキュリティー課題とリスク管理
- オンデマンドでの提供



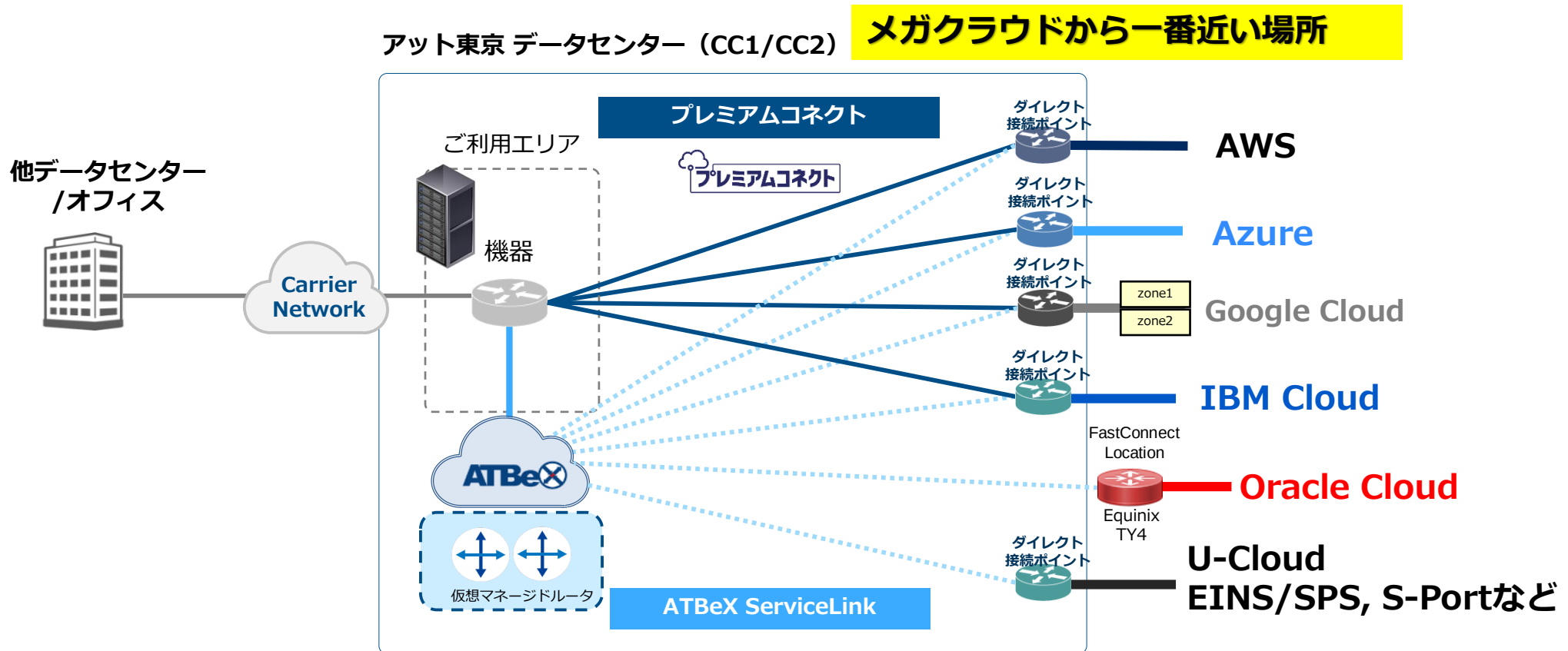
従来の企業ネットワーク



アット東京の強み 「クラウドPOP」とは？

アット東京でのクラウドへの接続性

- ✓アット東京データセンター（CC1/CC2）におけるクラウド接続は、**すべて同一キャンパス内での接続**
- ✓接続長が短く、低コスト、低遅延、高信頼なクラウドへのプライベート接続を提供



メガクラウドの物理接続ポイントのあるデータセンター（POPの場所）

クラウドPOPとは、クラウドへ接続する通信を中継する各クラウドの出入口
（インターネットトラフィック、専用線アクセスなど閉域通信トラフィックなど全て）

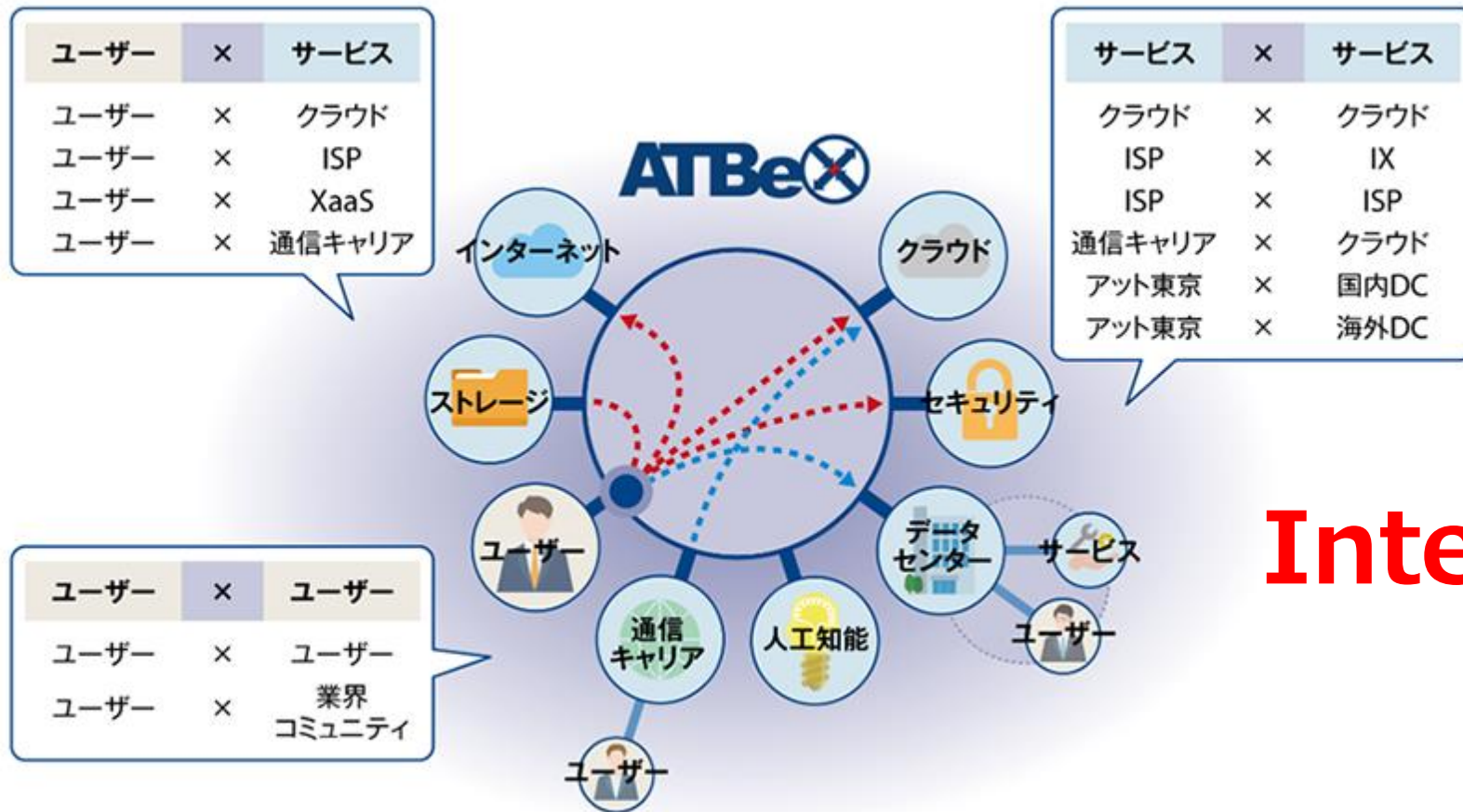
メガクラウド	物理接続ポイントの呼称	東京	大阪
AWS	AWS Direct Connect ロケーション	アット東京CC1 エクイニクスTY2	エクイニクスOS1
Azure	ExpressRoute の場所 ピアリングの場所 meet-me-locations	アット東京CC1 エクイニクスTY4	エクイニクスOS1
Google Cloud	相互接続ロケーション	アット東京CC2 エクイニクスTY2/TY4 ComSpace I	NTTテレパーク堂島ビル2 エクイニクスOS1
Oracle Cloud	Datacenter Location	エクイニクスTY4	NTTデータ堂島ビル4

赤色：アット東京ATBeXと同一拠点内

青色：アット東京ATBeXから接続可能

ATBeX(AT Tokyo Business eXchange)

ATBeXはクラウド、インターネット、セキュリティー、通信キャリアサービス等各種サービスプロバイダーへの接続や企業間、データセンター間の相互接続を提供する、**お客さま相互接続プラットフォーム**



Inter Cloudの実現

ATBeXのご紹介

ブランド（顧客の違い）



DXプラットフォームサービス
(スペース契約を前提としない)

DataCenter as a Service

利用者：
日本全国の企業のITシステム部門、
SIer、Cier、Nier



従来のデータセンター事業

利用者：
データセンタースペースご利用者
→国内外のサービス事業者中心にシフト

さまざまな
国内企業
(メディア、医療等)
DX推進部門

SIer
Cier
Nier

提携DC
提携ISP
(再販)

エンター
プライズ

金融
社会基盤

サービス
事業者

大規模
サービス
事業者

通信
事業者

クラウド
事業者

ATBeX顧客(新規)

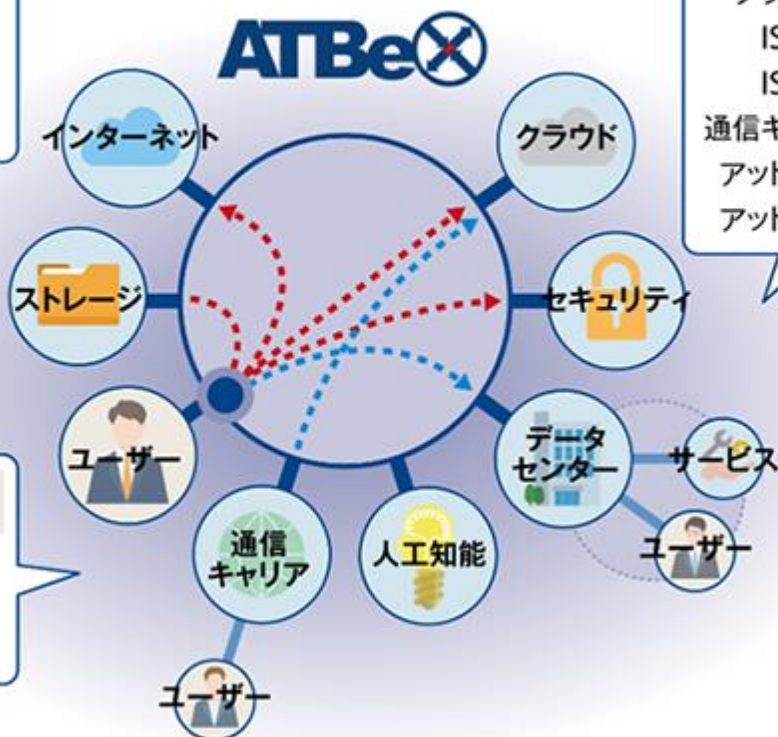
アット東京の既存顧客

データセンター顧客(新規)

ATBeX(AT Tokyo Business eXchange)

ATBeXはクラウド、インターネット、セキュリティー、通信キャリアサービス等各種サービスプロバイダーへの接続や企業間、データセンター間の相互接続を提供する、**お客さま相互接続プラットフォーム**

ユーザー	×	サービス
ユーザー	×	クラウド
ユーザー	×	ISP
ユーザー	×	XaaS
ユーザー	×	通信キャリア

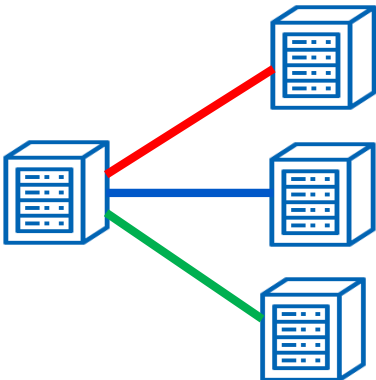
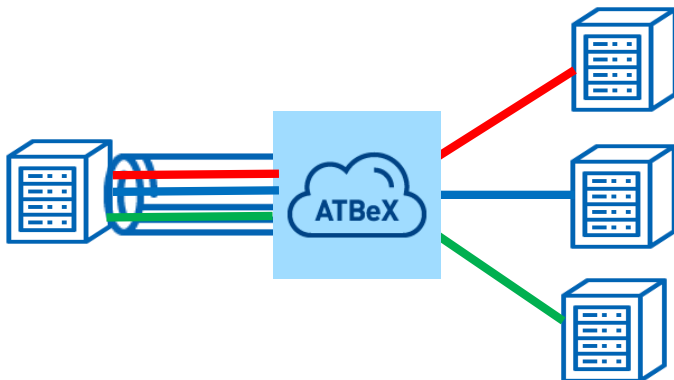


サービス	×	サービス
クラウド	×	クラウド
ISP	×	IX
ISP	×	ISP
通信キャリア	×	クラウド
アット東京	×	国内DC
アット東京	×	海外DC

ユーザー	×	ユーザー
ユーザー	×	ユーザー
ユーザー	×	業界コミュニティ

2017年に誕生
SDNやSDDCの具現化
データセンターネットワークの仮想化

構内配線サービスとATBeXの比較

	構内配線サービス	ATBeX
効率性	1接続毎に物理配線が1本必要 	1つの物理配線の中で論理回線を複数利用できる 
納期	約2週間	2営業日(完全自動化の際は数分で提供可能)
柔軟性	最低利用期間1年、変更の際に物理作業が必要	オンデマンド利用可能（使いたいときに使いたいだけ）
接続範囲	CC1/CC2センター内のみ	広域（東京、大阪、提携DC含め、論理回線の提供が可能）
自動化	不可（物理工事が必要）	ポータルから申請→設定自動化が可能
広帯域への対応	光ファイバーでの提供となり、100Gの接続も可能	広帯域の論理回線は高価となる

柔軟性、拡張性に優れる

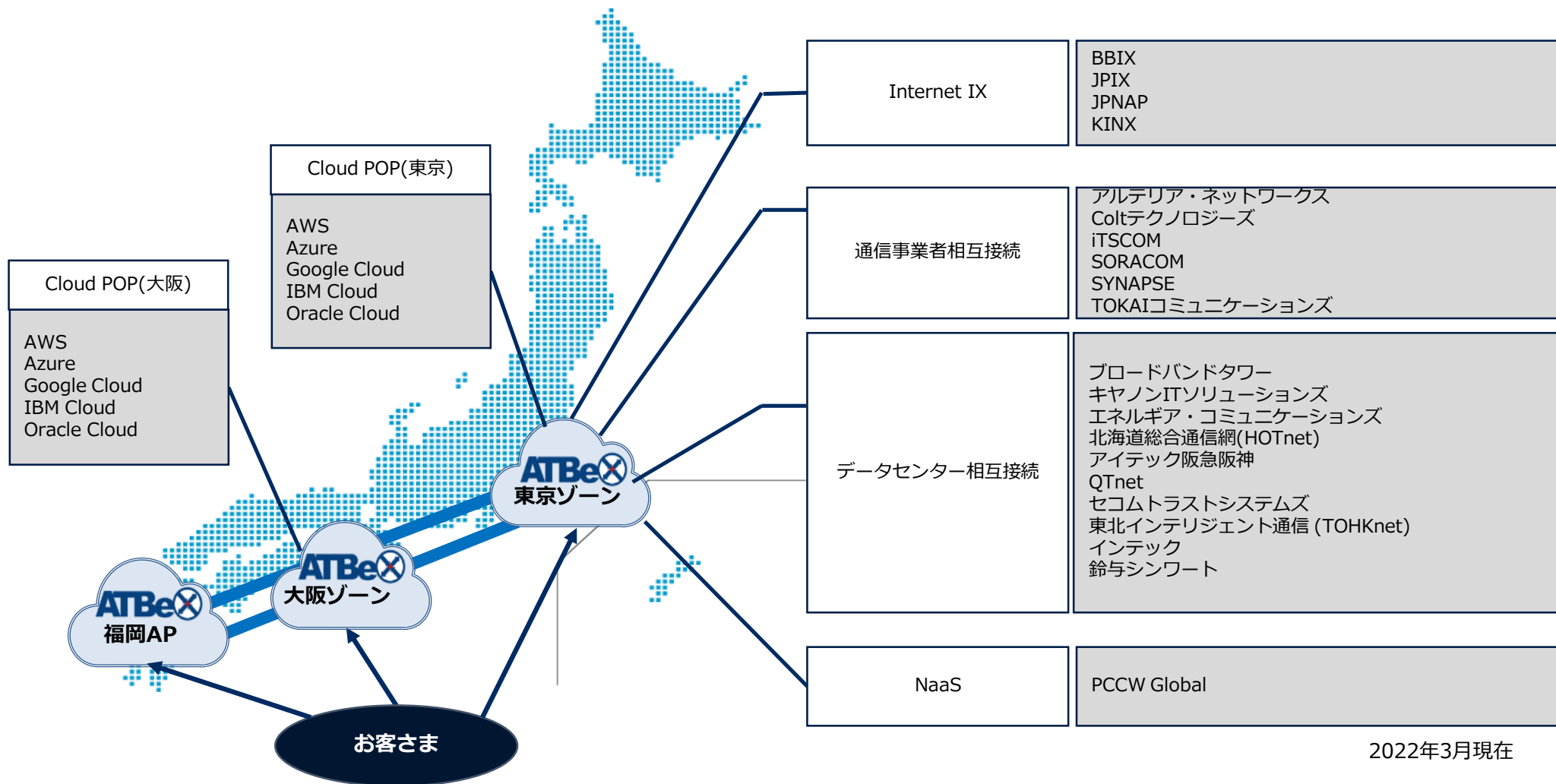
@OS (ATBeXオーケストレータシステム)



※1 Amazon Web Services、AWSは、米国その他の諸国における、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。 ※2 Google、Google Cloudは、Google LLCの登録商標または商標です。 ※3 IBM、IBM Cloudは、International Business Machines Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

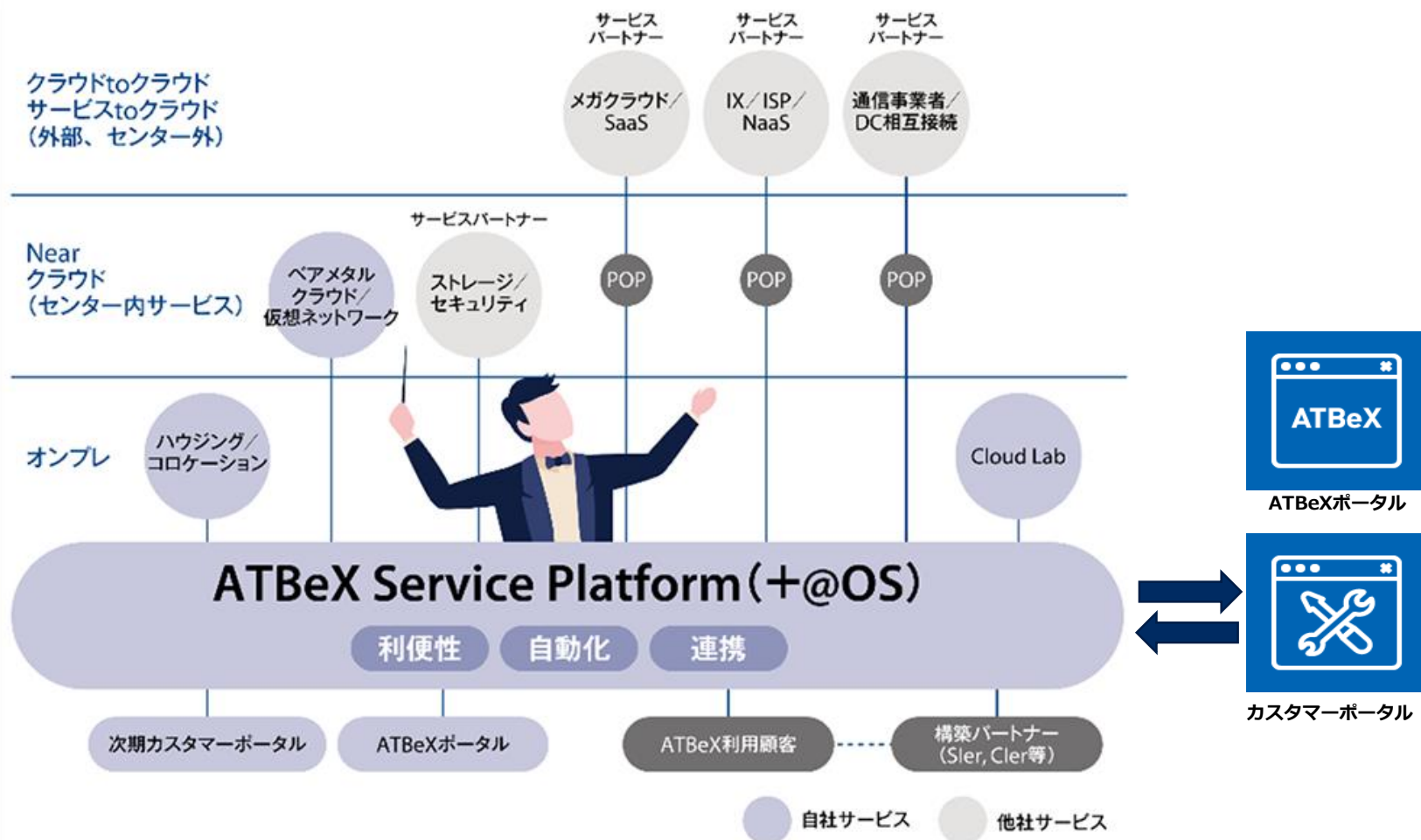
“品質向上”、“クラウドのスピードに追従する！”

広がるATBeXプラットフォームサービス



DXプラットフォームサービス1.0

これからの企業が構築したいシステムを実現できるDXプラットフォームに必要な機能を提供



DCスペースを借りなくても、

- ✓ 複数DC利用
- ✓ マルチクラウド利用
- ✓ さまざまなパートナーサービス利用

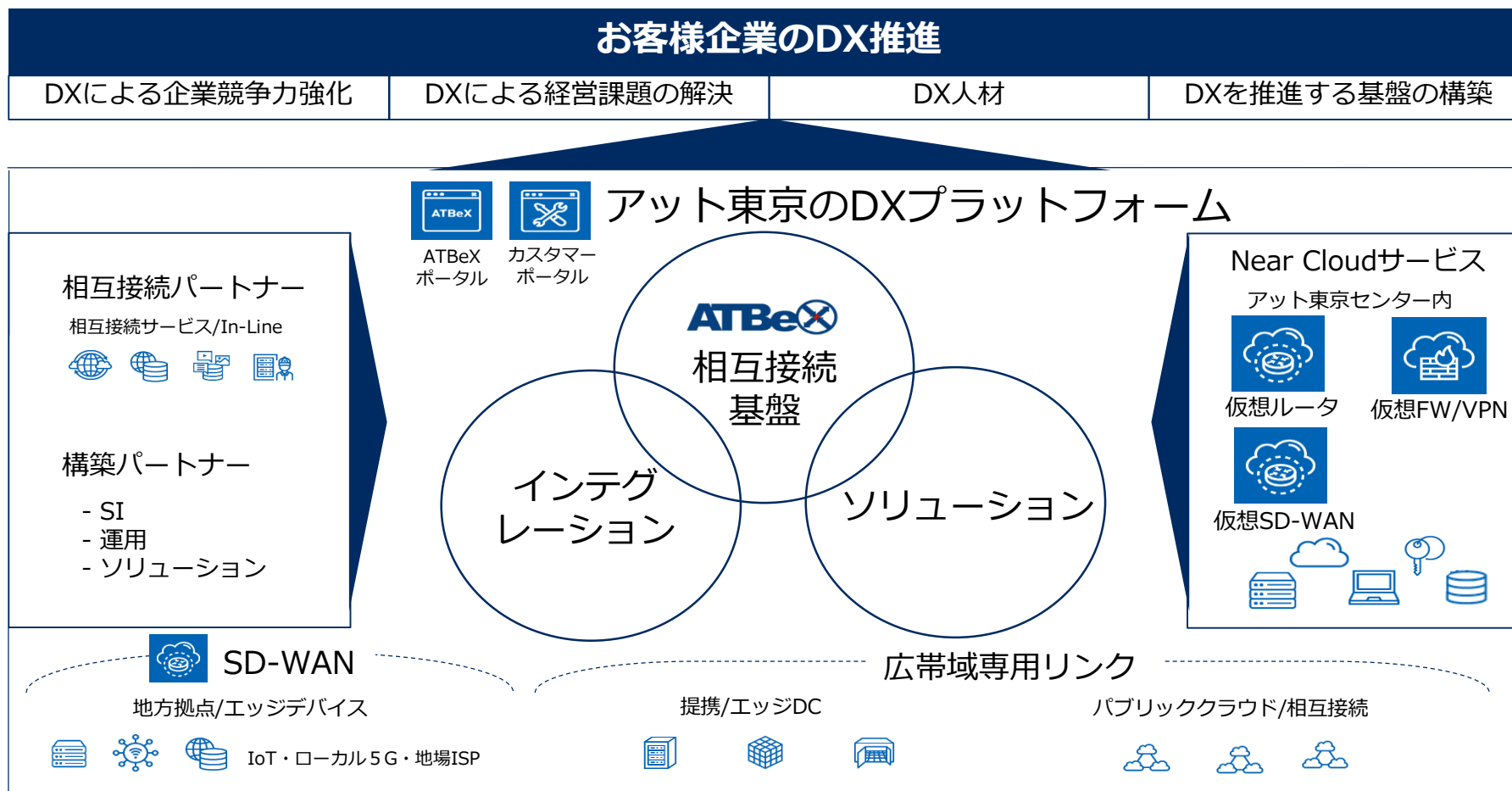
をカスタマーポータルからセルフオーダーし、オンデマンドで利用できて便利！



お客さま

アット東京のデジタルプラットフォーム基盤

アット東京のDXプラットフォームは、マルチクラウド、SD-WAN、5G/IoT、AI、といった新たなテクノロジーを活用するITの相互接続拠点として、お客さま環境のデジタル化をサポートします。



DXプラットフォームサービス1.0のカテゴリー

ソリューション /構築サービス

ID管理/認証
/SSO

運用監視
MSP

運用自動化
障害対応

セキュリティ対策
セキュリティ監視
SOC

プロフェッショナル
サポート
(有人対応)

クラウド
インテグレーション

システム開発
アプリ開発

ネットワーク
インテグレーション

In-Line サービス (相互接続 サービス)

クラウド



AWS
Azure
Google Cloud
IBM Cloud
Oracle Cloud

IX



ISP



NaaS



XaaS



IoT



業務アプリ

基幹系
会計
データ分析
SCM
等



DR



NearCloud サービス (センター内 サービス)

Near Cloudサービス(CC1/CC2,DC12)



仮想ルータ



仮想SD-WAN



仮想FW/VPN



プライベート
クラウド(ベアメタル)



IaaS
(拠点内)



DaaS
(拠点内)



ストレージ
(拠点内)



セキュリティ
(拠点内)

エッジサービス(エッジDC)



プライベート
クラウド(ベアメタル)



IaaS
(拠点内)



ストレージ
(拠点内)

ネットワーク サービス

ATBeX



ATBeX



@OS



接続回線



ServiceLink



PartnerLink

ネットワークサービス



プレミアムコネクト



構内配線



インターネット



NTP



PTP



ひかりファイバー
サービス

通信事業者(相互接続)



回線サービス

データセンター サービス

アット東京データセンター



ハウジング



ケーコロ



コロケ



ONUお預かり



Cloud Lab

提携データセンター(相互接続)



ハウジング



ケーコロ



コロケ

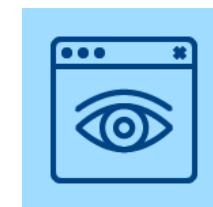
ポータル



ATBeXポータル

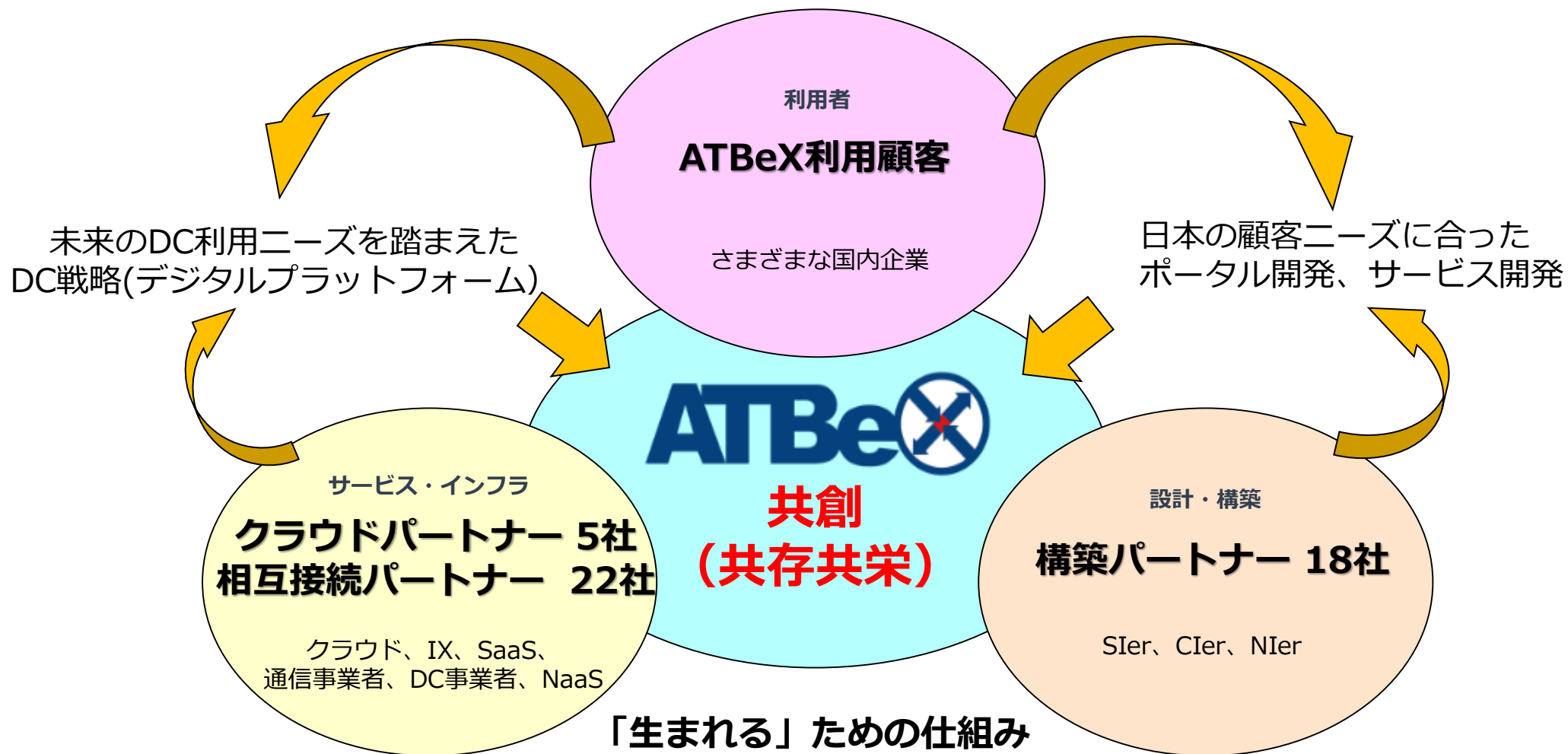


カスタマーポータル



@EYE
(設備監視)

ATBeXパートナーエコシステムの確立（2022年3月現在）



ATBeXに関する情報サイト

<https://atbex.attokyo.co.jp>



@ブログ (週次更新)
サービス説明
動画コンテンツ
FAQ
クラウド接続デザインツール

パートナー情報
・クラウドパートナー
・相互接続パートナー
・構築パートナー

お客さま



情報収集

DXでの新しいシステム構築、
ネットワーク構築を
ATBeXと一緒に進めていきませんか？

お問合せ先：
株式会社アット東京
営業本部 ソリューション営業部
担当：月野木（つきのき）または太田（おおた）
E-mail : solution-eigyo@attokyo.co.jp



<https://www.attokyo.co.jp/>